

世界基準の消費者行動分析ツール

ListeningMind

機能概要

特許技術により3億以上のキーワードと数ペタ規模の検索トラフィックを分析

消費者の行動と動機を可視化する デスクサーチツール

一般名詞について

消費者は
どのようなニーズを
持っているのか？

企業・商品名について

どのような
探索経路を経て
たどり着いているのか？

こうしたことが視覚的に把握可能に！

これまでの、キーワード分析ツールの問題点

これまで

語彙に対する**点**の分析

 ListeningMind

加えて**線**と**面**での分析

どのような語彙が検索されているか
関連キーワードの数量ソート

A



行動の選択動機は数量ではなく
線的な経路ではじめて現れる



並び順より
通過順

競合が用いている頻出語彙を
市場傾向として利用

B



競合が用いている語彙ではなく
消費者の使用する語彙の集合を**面**で把握



消費者行動の
実数分析が可能に

市場における、ユーザー意図を把握する

インテント
ファインダー

これまでのキーワード分析

分析対象キーワード：ワイヤレスイヤホン

順位	キーワード	月間検索数
1	iPhone	20万回
2	ノイズキャンセリング	18万回
3	音質	17万回
4	オススメ	16万回
5	評判	15万回
6	安い	14万回

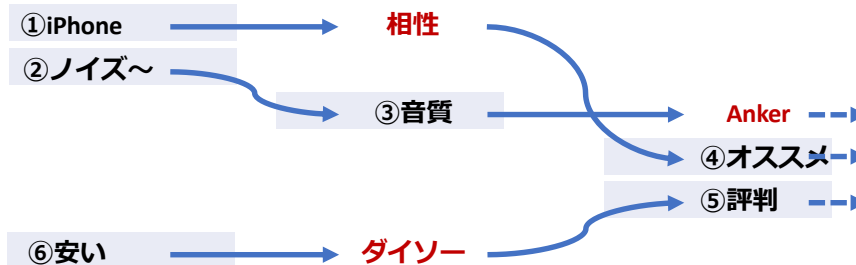
この分析は一見、
合理的に見える

いま求められているのは、

iPhoneにおけるノイキャン、
この際の重視しているのは音質、
選択基準はSNS等オススメであって、
競争要因は値段だな。

パス分析でユーザーの意図が明らかになる

これをパス(経路)で分析してみると



全く異なる
3種類のユーザーを
視覚化

実は、

- ① iPhoneユーザーは製品の接続相性をオススメから把握しようとしている。
- ② ノイズ〜に求められているのは今や音質。Sonyのような既存ブランドとは差別化したAnkerが注目されている。
- ③ 価格については極端な訴求層が一定数いるが品質に不安要素を抱いている。

全く異なる調査結果

ユーザー意図ごとに、使用されるキーワードを把握する

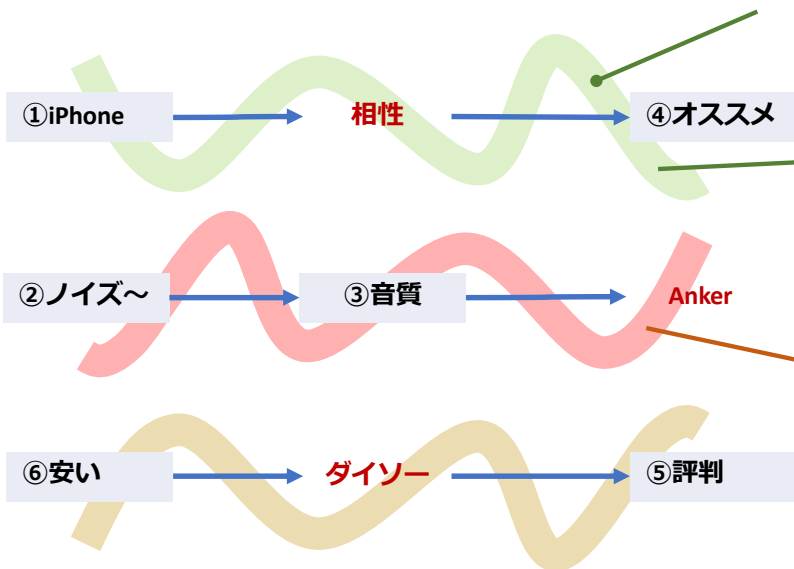
ペルソナビュー

意図べつに、過程で用いられる
様々なキーワード群

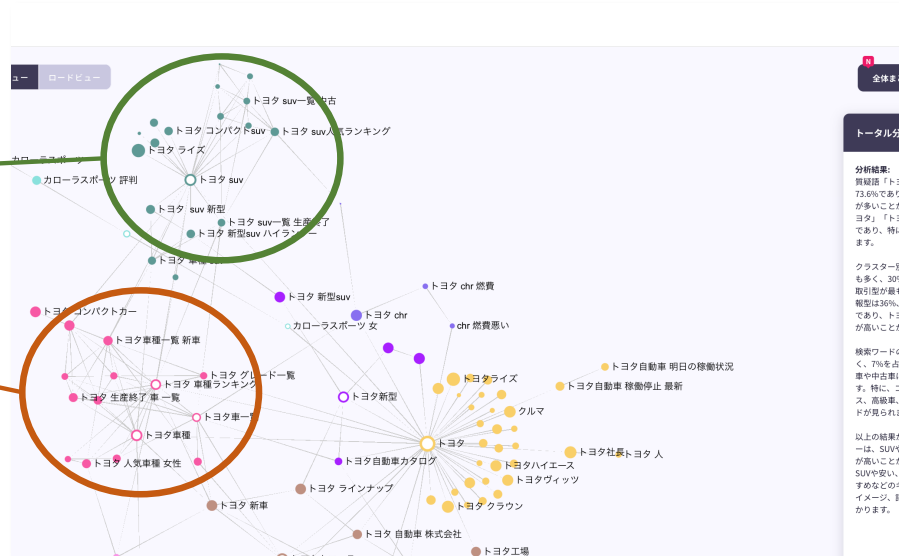
意図それぞれをペルソナと見立てて
使用キーワードの関係を分析

パスの過程に**関連キーワード**が存在

キーワード群



各ペルソナ間での、**使用キーワードの関係**を把握

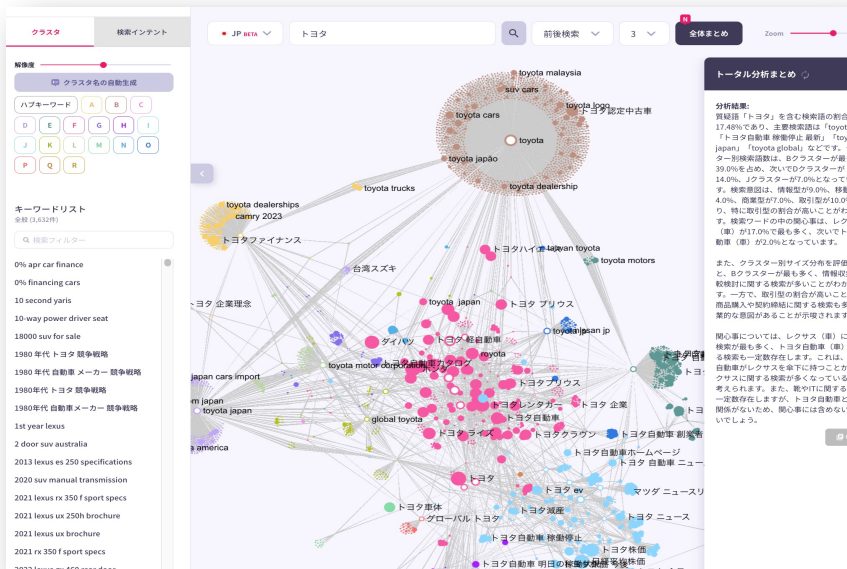


面と、量の切り口からも、使用キーワードを把握する

クラスタリングで、
キーワードの面的な広がり把握

クラスター
ファインダー

より広い範囲のキーワードを集団化



ランキングで市場を俯瞰し
共起語を取得する

インテント
ファインダー

キーワードの頻出度から探索を深掘りする



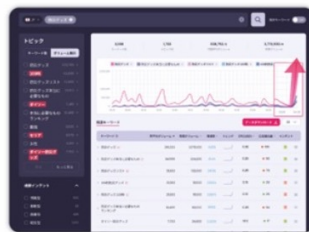
ListeningMindの6つの機能

3つの主要機能

可視化&分析ツール

インテントファインダー

いま一番検索されている話題のトピックを把握

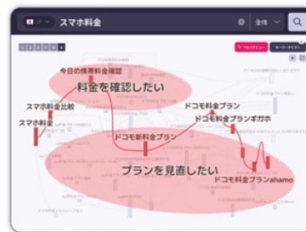


インテントファインダーで「防災グッズ」を検索した結果（1月に急増）

- 4年間の月別検索量を提供
- トピックを自動分類
- 潜在的な市場規模、認知度を把握

パスファインダー

消費者の検索過程を見て、消費者行動の心理的プロセスを把握



パスファインダーで「スマホ料金」を検索した結果

- 前後に検索された最大1000語分の経路を視覚化
- 最大10段階まで表示
- 自社製品を検索する前後のキーワードを確認
- コンテンツに必要なキーワードを把握

クラスターファインダー

ビックデータをベースに、消費者インテントをリサーチ！



クラスターファインダーで「防災グッズ」を検索した結果
（特定のアイテムや大カテゴリのクラスター発見）

- 前後に検索されている最大3段階/1万個の検索ワードを収集
- 消費者が興味を持っているトピックを簡単に把握

AIレビュー

複雑なデータ分析もAIが瞬時に分析サポート！



ペルソナビューに出てきた「携帯料金比較」のクラスターついてAIが分析

ロードビュー

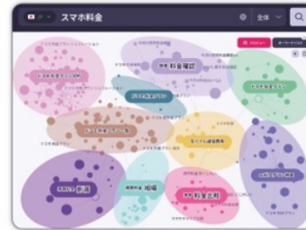
始点と終点を指定し、中間経路を分析。自社と他社の経路の違いや、どこで他社に流出しているのかを把握



ロードビュー機能でスマホ料金から特定のブランドまでの経路を視覚化した結果

ペルソナビュー

様々な検索パスから、同じ目的を持ったグループを自動分類



パスファインダーで「スマホ料金」を検索後、ペルソナビューで確認

メディア戦略のソース解析

各キーワードに対して、SERPで重複表示されたURLを集計して表示することができます。
この機能により、広告出稿メディアの候補やパートナーシップを結ぶべきメディアの特定が行えます。

The screenshot displays the '上位URL分析' (Top URL Analysis) feature. The interface includes a sidebar with navigation options like '検索インテント' and 'SERP構成要素'. The main content area shows search results for 'ワイヤレスイヤホン' (Wireless Earbuds) with a 'M クラスタ分析まとめ' (M Cluster Analysis Summary) overlay. A red circle highlights the '上位URL分析' button in the top navigation bar. Another red circle highlights a specific search result snippet in the main content area. The network diagram on the right shows connections between various keywords and URLs, with a central node labeled 'ワイヤレスイヤホン'.

パーセプションギャップの特定

重複表示されるURLから、市場においてまだ十分にカバーされていないトピックやアイデアからパーセプションのギャップ特定し、これらのエリアに焦点を当てることで、自社のウェブサイトやコンテンツについての方針の見直しを計画します。

競合の把握

重複して表示されるURLの分析を通じて、競合他社や業界内の主要プレイヤーのコンテンツ戦略を理解し、自社の戦略を適切に調整できます。

コンテンツ戦略の取材

これらのURLから、特定のキーワードやトピックに対するユーザーのニーズや関心を把握し、効果的なコンテンツを作成するためのアイデアに取材できます。





SEO効果の最大化

SERPでの高い頻度で表示されるURLを分析し、自社サイトの検索エンジン最適化を改善するための戦略を立案することができます。

トレンドの把握と市場の理解

現在のトレンドや市場の需要を反映している可能性があるURLを分析し、ターゲット市場の現在の関心事や人気トピックを把握できます。

他社サービスとの機能比較

	ListeningMind	DS.INSIGHT	Keywordmap	Dockpit
	 ListeningMind	 DS.INSIGHT	 keywordmap	 Dockpit
データソース	Google検索者による 全数データ	Yahoo!パネルデータ	検索エンジンAPI	250万パネルデータ
複数キーワード分析	最大100	1	1	2 (掛け合わせ)
経路の把握	◎ (主要パスの把握)	△ (流入・流出)	△ (流入・流出)	△ (流入・流出)
位置情報	X	◎	X	X
ペルソナ	ジョブ志向	モデル表現	X	X
クラスタリング	◎	△	X	X
デモグラフィック	X	◎	X	○
AI支援	解釈サポート	X	コンテンツ生成	X
	Web全数データ・パス分析	総合パネルデータ	広告出稿特化	拡張型アクセスログ分析